

徳和住民協議会 News vol. 6



徳和住民協議会（徳和地区市民センター内）

〒515-0041 上川町 263-3 TEL 20-1100 メール itkoza26@mctv.ne.jp



市内で最も児童数の多い徳和小学校の校区を範囲とし、中学・高校、保育園や幼稚園などたくさんの教育施設があります。緑に包まれた農村風景が広がる中に住宅地や工業団地が点在し、通称三重高通り沿いには多くの店舗が立ち並んでいます。「安心安全なまち徳和」を実現するため、豊かな自然を生かして、暮らしや子どもの未来を守るまちづくりを推進していきます。

〈平成27年度 徳和住民協議会事業計画〉

平成27年4月19日（日）徳和住民協議会通常総会が終了し、下記の事が承認されました。

1. 「安全安心なまち徳和」を実現するため、次の事業を行う。
2. 総会・会議
総会：年一回、役員会：随時、部会議：随時
3. 全体行事
地域計画の策定、文化祭、先進地視察
4. 安全防災環境部
「暮らしを守るまちづくり」、「地域が守る子供の未来」：徳和小学校サポート支援
「豊かな自然を生かしたまちづくり」：防犯灯・掲示板の設置補助、防災訓練、環境美化運動
5. 公民館部
「地域の交流・ふれあいの場づくり」：やんちゃクラブ、ふれあいウォーク、ふれあいリアル野球盤大会、ふれあいユニカール大会、夏休み親子ふれあい映画の夕べ、ふれあいグラウンドゴルフ大会、地区体育祭ゲートボール大会、地区体育祭ソフトバレーボール大会、徳和小学校との交流活動
地域の元気応援事業、その他学級・講座の開催
6. 健康福祉部
「地域で進める健康づくり」：ひとり暮らし高齢者「ふれあいの集い」、福祉・保健施設等の見学、老人福祉事業（スポーツ・芸能大会など）、敬老事業
7. 広報紙の発行

徳和の伝承「浅堀木城跡」 上川町字浅堀木 室町時代

浅堀木という地名が上川町葛岡の近くにあるが、あそこには昔城があって堀の跡も残っている。敵が攻めてきて朝亡んだので「あさぼろけ」とも伝わっていたらしい。また二人とも故人になってみえるが鈴木つささんが津坂しんさんから聞いたのだという話を聞いたことがあり、それによるとこの土地の主は「白蛇だ」と昔から言い伝えられていたそうである。城はこの堀よりひとまわり離れた大聖寺という地名のところにあったとも聞いたという。この辺をみかん山にするため開墾した時土器がたくさん出てきて、偉い人が葬ってある塚であったと聞いている。（かんべ民俗誌より）



〈徳和住民協議会キャラクター決定！！〉



徳和住民協議会のマスコットキャラクターデザインを募集したところ、徳和小学校の児童から347点の応募がありました。最優秀賞に選ばれた「とくわっ子」は、これから徳和住民協議会の封筒や名刺に印刷され、いろんなところで活躍します。最優秀賞の大原愛加さんの作品を、採用させていただきました。

みなさん「とくわっ子」をよろしくお願いします。

松阪市役所1階ロビーにて5月7日から20日まで作品を展示しました。



みんなにっこり表彰式

〈徳和住民協議会徳和小学校スクールサポート〉

【徳和安全見守り隊】



今年で3年目となった『徳和安全見守り隊』の1年生の下校見守り。今年は雨の中の出発式でしたが、100人を超えるサポーターの方に来ていただきました。子どもたちも地域のサポーターさんに毎日会えて喜んでいきます。

朝の交差点や散歩を利用した見守りなどもしていただいています。



【とくわっ子文庫】



TOSSの会の読み聞かせサポーターが毎月、選書する「とくわっ子文庫」がはじまりました。教室や読書室で読み聞かせしたあと展示します。

子どもたちがお気に入りの一冊に出会えるよう長く続くサポートです。

